

県立海洋高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

豊かな人間性と人格の完成を目指し、社会の発展に貢献し得る、心身ともに健全な海洋技術者を育成する。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えながら、適切で論理的な課題の発見と解決ができるようにするために、以下の資質・能力を育成する。</p> <p>(1) 基礎的・基本的な知識や学力を確実に習得し、「総合的な探究の時間」をとおして、生きて働く知識・技能を身につける。</p> <p>(2) 人生や社会に活かそうとする「学びに向かう力、人間性」を育むとともに、未知の状況にも対応できる能力を育成する。</p> <p>(3) 社会の一員として不可欠な、規範意識、コミュニケーション能力、社会性、倫理観を育み、地域に信頼され、愛される地域産業の担い手を育成する。</p>	<p>・基礎的・基本的な知識や技能を応用させ、地域や社会の人・もの・ことに関わる総合的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えることができたか。</p> <p>・パワーポイント等を利用し、相手に伝わるためには何が必要かを考えたプレゼンテーション能力が身に付いたか。</p> <p>・社会の一員として不可欠な、規範意識、コミュニケーション能力、社会性、倫理観が育ち、地域に信頼され、愛される地域産業の担い手になったか。</p>	<p>・教育相談・スクールカウンセラーの活用</p> <p>・学年・クラス担任・各教科担任との情報を共有</p> <p>・家庭・出身中学校・市町村など各関係機関と連携</p> <p>・特別支援コーディネーターとの連携</p>

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（課題研究）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<p>・グループワークや話し合いなどで他の生徒の意見を尊重しながら自分の考え方と比較し、新たな視点・価値観を身につける。</p> <p>・自身の進路について考え今後の学校生活を深く考える。</p>	<p>・生徒の実態や話し合いの一助となるよう、関係各所と連携を図る。</p>	<p>・自分と違う立場や考え方、感じ方を理解しようすることができる生徒。</p> <p>・これまでの自分を振り返り、自らの行動や考えを見直すことができる生徒。</p>
3年 (課題研究)	<p>・班で設定した課題に対して、主体的に情報を整理・分析することができた。様々な考えを取り入れて、より良いアイデアや解決方法を見つける。</p> <p>・成果発表では班員と協力してわかりやすく発表する。</p>	<p>・関係各所と連携し、課題解決に向けた高校生の視点を活かした提案等を行う。</p>	<p>・自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することが出来る生徒。</p> <p>・探究に主体的・協働的に取り組むことが出来る生徒。</p>